

新型コロナウイルス感染防止対策 ガイドライン

本ガイドラインは、一般社団法人日本展示会協作成「展示会業界におけるCOVID-19 感染拡大予防ガイドライン」及び、(株)東京ビッグサイト作成「展示会等における新型コロナウイルス感染症防止のための対応指針」を踏まえ、メッセフランクフルト ジャパン(株)が展示会開催期間中の感染リスクを低減させるために設けたガイドラインとなります。

※本ガイドラインは2023年4月1日時点のガイドラインとなります。今後の状況に応じて改訂する場合がございますので、ご注意ください。

お問合せ先

メッセフランクフルト ジャパン(株)
ビューティーワールド ジャパン事務局 オペレーションチーム
Tel 03-3262-8407
E-mail op@beautyworldjapan.com

新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン

本ガイドラインについて

本ガイドラインは、一般社団法人日本展示会協作成「**展示会業界における COVID-19感染拡大予防ガイドライン**」及び、(株)東京ビッグサイト作成「**展示会等における新型コロナウイルス感染症防止のための対応指針**」を踏まえ、弊社が展示会開催期間中の感染リスクを低減させるために設けたガイドラインとなります。

展示会開催に向け万全な対策を講じるために、**1.【主催者にて行う感染防止対策】2.【出展者に依頼する感染防止対策】3.【来場者に依頼する感染防止対策】**を明記しております。必ずご確認ください。感染防止対策にご協力いただきますようお願いいたします。

※ 本ガイドラインは2023年4月1日時点のガイドラインとなります。今後の状況に応じて改訂する場合がございますので、ご注意ください。

基本的方針

感染リスクを高める3密 ①換気の悪い密閉空間 ②多数が集まる密集場所 ③間近で会話が発生する密接を回避するための、会場構成と現場運営を計画し、参加者（出展者・来場者・関係者・協力会社）へ具体的対策の周知・徹底を図る。

基本的生活様式徹底のお願い

感染防止のため、下記基本的生活様式を開催期間中含め日常的に行っていただくようご協力をお願いいたします。

- こまめに手洗い・手指消毒
- 3密の回避
- 毎朝の検温および健康チェック

※**37.5℃以上の発熱および体調不良を感じた場合は、外出はせず自宅で静養してください。**

来場当日に下記に該当する方は、見本市会場への入場をお断りいたします。

- 検温で37.5℃以上の発熱がある場合
- 咳・咽頭痛・息苦しさなどの症状がある場合
- 過去に新型コロナウイルスに感染し、政府が定める療養期間を経っていない場合
- 政府が定める待機対象となっている指定国・地域からの帰国者・入国者で宿泊施設または自宅待機等期間中の場合、並びに当該在住者との濃厚接触がある場合
- その他体調がすぐれない場合（味覚・臭覚異常、疲労感や倦怠感を強く感じるなど）

新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン

1. 主催者にて行う感染防止対策

<p>開催前 (計画時)</p>	<p>【参加者の管理】</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ 参加者への感染防止の呼びかけ ▪ 特定警戒都道府県および海外からの出展・来場に関しては、感染状況、政府・自治体からの方針・指示に従い、安全を重視したルール作りを行う <p>【運営・動線計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ 混雑を回避する会場構成の立案 ▪ サイン看板の設置にて手洗い・手指消毒の励行等呼びかけ ▪ 空調、シャッター・ドアの開放による換気 ※シャッターは天候により開閉を調整 <p>【衛生計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ 展示ホール入口に消毒液を設置し来館者に手指の消毒を奨励 ▪ 展示ホール内に仮設で休憩所・ラウンジなどを設置する場合、ベンチのみなどの簡易な休憩所を除き、各テーブルまたは場所を設け消毒液を設置 <p>【飲食の提供】</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ テーブルや椅子を用意する場合は真正面の配置を避けるか、客同士の間隔が最低1m程度あけるよう配慮して配置 ▪ 飲食用に感染防止策を行ったエリア以外で飲食しないようサイン表示等により注意喚起 ▪ テーブルや椅子にはアルコール消毒液などを使い消毒を実施 ▪ 飲食や売店等のない、テーブルや椅子などを設置しただけの休憩所の場合には、テーブルや椅子の背もたれなど高頻度接触部分を消毒 ▪ 食器は可能な限りディスポーザブルとし、お盆やトレイを再利用する場合には、洗浄または消毒を実施 ▪ 来客用に消毒液を設置 ▪ 販売・調理スタッフへの手洗い・手指の消毒実施を徹底 ▪ 飛散防止用のシート等の遮蔽物を設置する場合は火気使用設備・器具、白熱電球等の熱源の近くには原則設置することは避ける。感染防止対策上必要な場合には、燃えにくい素材（難燃性、不燃性、防災製品など）を使用するよう徹底 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ 出展者に向けて、感染防止対策を作成および周知（2.【出展者に依頼する感染防止対策】参照）
<p>搬入出期間、 及び開催期間中</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 入館時に37.5℃以上の発熱がある場合は、入館をお断りし感染相談センターの連絡先を伝え、帰宅困難の症状の場合は、救護室を案内する。 ▪ 会場入口、その他人の出入り場所へ消毒液を設置し利用を促すサインを設置、定期的に補充 ▪ 頻繁な会場内の換気 ▪ 出展者ブース以外ホール内の高頻度接触部位・他者と共有する物品（テーブル、椅子の背もたれ、ドアノブ、電気のスイッチ、電話、キーボード、タブレット、タッチパネル、レジ、蛇口、手すりなど）の消毒・清掃

新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン

2. 出展者に依頼する感染防止対策

開催前 (準備期間)	<input type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 混雑防止を踏まえたブースデザインの作成 ・ ブース内が密とならない製品展示や導線計画の工夫 ・ 出展製品等の頻繁な消毒または来場者が展示物にふれにくいような工夫をする
搬入出期間、 及び開催期間中	<input type="checkbox"/>	<p>試食など不特定多数の来場者に飲食提供を行う場合は、「提出書類 試飲・試食申請書」を事前に提出したうえで、保健所が定めた必要設備および提供方法に従う。試食担当者はマスク(※不織布マスク推奨)と手袋を着用し、食器は使い捨てのものを利用し、ゴミは袋を必ず密閉した上で廃棄するなど感染防止策を徹底。</p> <p>試食担当者は試食をする来場者からの飛沫感染を防ぐためマスクに加えフェイスシールドの着用を奨励する</p>
	<input type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎朝の検温と体調のチェック ・ 体調のすぐれないスタッフは直ちに責任者に連絡し、責任者より弊社に報告すること
	<input type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高頻度接触部位・他者と共有する物品(出展製品、テーブル、椅子の背もたれ、ドアノブ、電気のスイッチ、電話、キーボード、タブレット、タッチパネル、レジ、蛇口、手すりなど)を適宜消毒・清拭 ・ 機器などサンプル利用後の消毒・清拭
	<input type="checkbox"/>	特にウイルス付着の恐れがあるごみ類(マスク、使用済みティッシュ、食べ残し、飲み残しカップ等)に関しては、プラスチック製袋などに入れた上で必ず密閉し主催者指定の場所に廃棄。
	<input type="checkbox"/>	来場者へサンプル品を配布する場合、不特定多数が接触しない対策を取ると共に、頻繁に消毒を実施すること
	<input type="checkbox"/>	<p>ブース内の混雑防止に努める</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自社ブースが密にならないように管理を行う
	<input type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 商談時、説明時など来場者と対峙する場合には特に飛沫に注意する

3. 来場者に依頼する感染防止対策

会場入場時	<p>来場当日に下記に該当する場合は、見本市会場への入場をお断りする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 37.5度以上の発熱がある場合 ・ 咳・咽頭痛・息苦しさなどの症状がある場合 ・ 過去に新型コロナウイルスに感染し、政府が定める療養期間を経っていない場合 ・ 政府が定める待機対象となっている指定国・地域からの帰国者・入国者で宿泊施設または自宅待機等期間中の場合、並びに当該在住者との濃厚接触がある場合 ・ その他体調がすぐれない場合(味覚・臭覚異常、疲労感や倦怠感を強く感じるなど)
会場入場後	会場では手洗い・消毒を実施